

## 排泄感知システム商品化へ (株式会社秋田テクノデザイン様との共同研究成果)

当センターと株式会社秋田テクノデザイン様との共同研究の成果が「おむつ交換時期通知システム」として、商品化を前提に介護施設で実証試験を行っています。

### 1. 導入により期待される効果

#### (1) 介護者側

- ・ 排泄の定時ケアから随時ケアへ(排泄ケア業務の軽減)
- ・ 手書き時間の排除と排泄アセスメントに対する意識向上
- ・ 適正尿取りパッド選択と交換頻度の見直し(購入費削減)

#### (2) 利用者側

- ・ 必要以上の排泄ケア軽減
- ・ 適正尿取りパッド, 適時ケアで褥瘡, 皮膚トラブル回避
- ・ 排尿障害(多尿、乏尿等)の早期発見
- ・ トイレ誘導による自立した排尿成功体験でQOL改善  
(※QOL: Quality Of Lifeの略。「生活の質」「生命の質」を示す)
- ・ 排泄の自立化で尊厳が保持

### 2. 本システムの特徴

- ・ おむつに装着する小型薄型送信機はUSB充電
- ・ 超低消費の無線通信設計で連続60時間の通信
- ・ 排尿量測定精度は±10cc又は15%以内(推奨条件の場合)
- ・ 独自開発の排泄センサー、独自排尿量計測アルゴリズム

